

堤 剛 80歳記念チェロ・リサイタル

Tsuyoshi TSUTSUMI 80th Anniversary Tour

©鍋島徳恭

2023年

4/22(土)14時

サントリーホール

Saturday, April 22, 2023 at 2 p.m.
Suntory Hall, Tokyo

4/30(日)14時

ザ・シンフォニーホール

Sunday, April 30, 2023 at 2 p.m.
The Symphony Hall, Osaka

ピアノ: 河村尚子

Hisako Kawamura, Piano

ベートーヴェン: チェロ・ソナタ第4番 八長調 op.102-1

Beethoven: Cello Sonata No. 4 in C major op.102 No.1

R. シュトラウス: チェロ・ソナタ ヘ長調 op.6

R. Strauss: Cello Sonata in F major op.6

権代敦彦: 無伴奏チェロのための“Z” ゼータ op.186(2022)
～ 堤春恵委嘱作品 ～

Atsuhiko Gondai: "Z" - Zeta - for Solo Violoncello op.186
commissioned by Harue Tsutsumi

プロコフィエフ: チェロ・ソナタ 八長調 op.119

Prokofiev: Cello Sonata in C major op.119

マルティヌー: ロッシーニの主題による変奏曲 H.290

Martini: Variations on a Theme of Rossini H.290



©Marco Borggreve

料金: [4/22]S¥7,000 A¥5,000 学生¥3,000

※学生券はカジモト・イーラスのみ取扱い

[4/30]S¥7,000 A¥5,000

(全席指定 税込)

主催: 堤剛80歳記念コンサート事務局(KAJIMOTO内)[4/22]
ザ・シンフォニーホール[4/30]

堤剛、祝80歳！——新たなるスタートを祝う、野心的なりサイタル

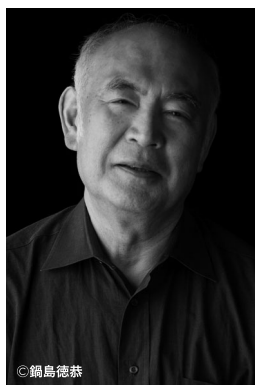
2022年に80歳となった日本を代表するチェリスト——いや、音楽家というべきか——の堤剛さん。失礼ながらこの年齢で未だ現役……どころか第一線の演奏家であり、さらにサントリーホール館長も務めるという、まさに超人的な存在です。そして同僚たちを導く、真の重鎮でありメンター(師)。

その堤さんは去る8月に「80歳記念スペシャル・コンサート」をサントリーホールで開き、ベテランから若手まで多くのチェリストが結集、自身も加わり邦人作曲家の近現代作品、そしてチェロ・アンサンブルによる稀少な曲から名曲まで、バラエティに富んだプログラムによる音楽が響きました。この豊かさにまた、堤さんの大いなるエネルギー、バイタリティを感じてたくさんの聴衆はすっかり驚嘆、そして幸福感に包まれました。

さて、その「80歳記念」として堤さんは、今度は東京と大阪でリサイタルを開きます。ピアノは現代の中堅世代を代表する一人と言って過言ではない名手、河村尚子さん。

そしてプログラムに、ベートーヴェン、R.シュトラウス、プロコフィエフ、マルティヌーたちの堂々たるソナタや変奏曲が並ぶのも壮観ですが、現代日本を代表する作曲家の一人、権代敦彦さんの新曲も！堤さんは若い頃、外国で「なぜあなたは自分の国の曲を弾かないのか？」と問われ、目からウロコ、以来同時代の同胞の音楽を、初演を含め演奏し続けることを自らに課すことにしたそうです。この意志、エネルギーに、聴き手たる私たちも応えようではありませんか！

どうぞ堤剛さんによる、まだまだ“通過点”である「80歳記念チェロ・リサイタル」にご期待ください。



© 鍋島徳恭

堤剛(チェロ) Tsuyoshi Tsutsumi, Cello

常に第一線で演奏を続け、名実ともに日本を代表するチェリストである。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を通じ齋藤秀雄に師事。1961年インディアナ大学に留学し、ヤーノシュ・シュタルケルに学んだ。1963年にミュンヘン国際コンクールで第2位、ブダペストでのカザルス国際コンクールで第1位入賞。

これまでに鳥井音楽賞(現サントリー音楽賞)、ウジェーヌ・イザイ・メダル(ベルギー)、芸術祭放送大賞、芸術祭優秀賞、レコードアカデミー賞、モービル音楽賞、N響有馬賞、日本芸術院賞、中島健蔵音楽賞、ウィーン市功労名誉金章、毎日芸術賞(音楽部門)、文化庁創立五十周年記念表彰など多数を受賞、表彰されている。

2009年秋の紫綬褒章を受章。また同年、天皇陛下御在位二十年記念式典にて御前演奏を行った。2013年、文化功労者に選出。

カナダ・西オンタリオ大学准教授、アメリカ・イリノイ大学教授、インディアナ大学教授を経て、現在桐朋学園大学特命教授(前学長2004~2013年)、韓国国立芸術大学客員教授。公益財団法人サントリー芸術財団代表理事、サントリーホール館長。日本チェロ協会理事長も務める。日本芸術院会員。



© Marco Berggreve

河村尚子(ピアノ) Hisako Kawamura, Piano

ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、ウィーン響、バイエルン放送響などと共演、室内楽でもカーネギーホールなどで演奏している。P.ヤルヴィ指揮N響などの国内主要オーケストラと共演を重ねる傍ら、ヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロフラーヴェク指揮チェコ・フィルなどの日本ツアーに参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞や第51回サントリー音楽賞など数多くを受賞。主なCDに、2019年リリースの、「熱情」「ワルトシュタイン」を含むベートーヴェンのピアノ・ソナタ集、「ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番&チェロ・ソナタ」など(RCA Red Seal)がある。2019年秋公開の映画『蜜蜂と遠雷』では主役・栄伝亜夜のピアノ演奏を担当した。現在、ドイツのフォルクヴァング芸術大学教授。

オフィシャル・ホームページ: <http://www.hisakokawamura.com/>

チケットのお申込み

4/22	<p>カジモト・イープラス <input type="text" value="検索"/></p> <p>www.kajimotoeplus.com</p> <p>カジモト・イープラス 050-3185-6728</p> <p>※オペレーター対応(10:00~18:00) ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。</p> <p>“kajimotomusic”で検索! @kajimoto_News @kajimotomusic</p>	<p>チケットぴあ https://t.pia.jp(Pコード: 229-932) e+(イープラス) https://eplus.jp/ サントリーホールチケットセンター http://suntory.jp/HALL/0570-55-0017(オペレーター対応 10:00-18:00 ※休館日は休業)</p> <p>カジモト・イープラス </p>	<p>一般発売: 12/17(土)10:00~</p>
4/30	<p>https://www.symphonymall.jp</p> <p>※年中無休・24時間受付(メンテナンスの時間を除く)</p> <p>ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333</p> <p>※火曜定休</p> <p>Sinfonia会員先行発売: 11/26(土)10:00~</p>	<p>チケットぴあ https://w.pia.jp/t/symphonymall/(Pコード: 229-226) e+(イープラス) https://eplus.jp/symphonymall/(パソコン・携帯) ローソンチケット https://l-tike.com/symphonymall/(Lコード: 52823)</p>	<p>一般発売: 11/27(日)10:00~</p>

【感染症対策についてご協力をお願い】

ご来場の皆様は安心して聴きいただくため、当公演では新型コロナウイルス感染症に対しての感染予防、拡散防止に細心の注意を払い、様々な対応策を講じた上で公演を実施いたします。

●会場内では正しいマスクの常時着用、入場時の検温、手洗い・消毒の励行にご協力ください。また、開場中・休憩中・終演後の、密集してのご歓談をお控えいただくようお願いいたします。

●発熱や咳などの症状がある方、新型コロナウイルス感染症陽性者や濃厚接触者をご入場いただけません。 ●クロークの営業は停止しております。お荷物のお預かりはできません。

●当日券をご購入のお客様にはその場でお名前とご連絡先をご記入いただけます。 ※2022年10月現在のガイドラインに基づく対策です。詳細ならびに最新情報は公式ホームページでご確認ください。

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。

●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。